

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	3079	(H.26)No.	3079
-----------	------	-----------	------

事務事業名	経営所得安定対策推進事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
産業部	農林資源室	吉岡 昌行	

会計区分	事業コード	301520
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 農林水産業費	農業振興対策費	
項 農業費	(小事業名)	
目 農業振興費	経営所得安定対策推進事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	2	美しい自然に包まれた、憩いと潤いのある暮らし
	基本政策	3	新しい名張農業の振興と農山村の整備
	施策	1	農村環境整備
	小施策	1	魅力ある農業づくり
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付することにより、農業経営の安定と国内生産力の確保を図り、もって食料自給率の向上と農業の多面的機能を維持する。
事業内容
米、麦、大豆、てん菜、でん粉原料用ばれいしょ、そば、なたねを生産数量目標に従って生産する農業者に対し、生産に要する費用と販売価格の差額に相当する交付金及び、水田にて麦、大豆、米粉用米、飼料用米等の戦略作物を生産する農業者に対し、主食用米並みの所得を確保し得る水準の交付金を国が直接交付する事業を行う農業再生協議会への支援を行う。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	農業再生協議会への生産調整事務等に関する交付金他	農業再生協議会への生産調整事務等に関する交付金他	農業再生協議会への生産調整事務等に関する交付金他	農業再生協議会への生産調整事務等に関する交付金他	農業再生協議会への生産調整事務等に関する交付金他

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	4,872千円	6,310千円	4,564千円	4,564千円	2,000千円
内訳(千円)					
国・県支出金	4,871	6,310	4,564	4,564	2,000
地方債					
その他( )					
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数					
職員	0.75人	0.49人	0.49人	0.49人	0.49人
臨時職員等	0.97人	1.02人	1.02人	1.02人	1.02人
②概算人件費	(0千円) 5,625千円	3,675千円	3,675千円	3,675千円	3,675千円
①+②総事業費	(0千円) 10,497千円	9,985千円	8,239千円	8,239千円	5,675千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
交付金による支援によって、農業経営の安定と生産力の確保を図った。	食糧自給率の向上、農業の多面的機能を維持するために、事業を継続する。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	交付金による支援によって、農業生産基盤の保全に貢献した。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	名張市農業再生協議会を通じて、地域協議会や地元農家実行組合と連携し、地域農業の振興に寄与している。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 第2次名張市農業マスタープラン
農業経営の安定化に向けて支援を行うことにより、食料自給率向上や農地保全を図っていくため、現行制度を通じて継続的な支援を行う必要がある。	